

平成15年度 全国中学校体育大会  
**第33回 全国中学校バスケットボール大会**

輝く瞳 燃える情熱 ~若人の夢 この北の大地に~

【試合結果】

男子		予選Gリーグ	
日時	平成15年8月22日(金)	16:10 ~	
会場	札幌美香保体育館	Gコート	第6試合
結果	江陵 (北海道)	43	藤田 (大阪) 69
主審	三浦 潔 (岐阜)	副審	高橋 基 (静岡)

【戦評】

緒戦1敗して後のない、地元滝川市立江陵中学校と1勝をあげて波に乗る守口市立藤田中学校の対戦である。

1クォーター、藤田は、足を使い機動力を生かしたマンツーマンと速攻で主導権を握る。#4本井からくり出される速いパスと#7記の確実なシュートで点数を重ねていく。また、#5奥野の力強いドライブインも決まっていた。対して江陵はオフェンスの核となる#6野呂のシュートがことごとく外れる。一人気を吐く#8小林のローポストからのターンシュートが光っていた。江陵の3-2ゾーンも藤田のスコアを抑え江陵5-14藤田で終了した。

2クォーターも藤田のマンツーマンプレスと速攻が光る。#4本井、#5奥野のスピードと力強さ、脚力を生かしたファーストブレイクを江陵は抑える術がなかった。このクォーターも6点と一桁に抑えられ江陵11-32藤田で前半を折り返す。

3クォーター、なんとしても得点のほしい江陵はマンツーマンディフェンスに切り替えて後半のスタートをきったが、これが裏目に出る。#9平井と#4本井の2人によるファーストブレイクで立て続けに8得点される。江陵も#6野呂の連続3Pが決まるが、江陵23-57藤田と逆にリードを広げられる。

4クォーター、セーフティリードを確信した藤田は徐々にメンバーチェンジをし、主力を翌日のために休ませる。後のない江陵は#6野呂や#4山田のミドルシュート、#8小林のルーズボール等最後の頑張りを見せる。残り1.6秒で#8小林がスリーショットのフリースローを3本ともきれいに決めしたが、藤田の機動力を生かしたバスケットの前に予選敗退となった。藤田#4本井のスピードとパスセンス、足を使ってプレッシャーをかける粘り強いディフェンスが、見事であった。

高橋 仁(石狩樽川)

【個人トータル表】

江陵(北海道)							藤田(大阪)						
氏名	得点	3P	2P	FT	反則		氏名	得点	3P	2P	FT	反則	
4 山田 基人	6	0	2	2	2		4 本井 達也	10	0	5	0	2	
5 酒井 亘	1	0	0	1	2		5 奥野 好弘	16	0	6	4	5	
6 野呂 竜比人	9	2	1	1	5		6 竹田 聖弥	12	2	3	0	0	
7 早坂 圭二	8	2	1	0	2		7 記 剣士郎	11	0	5	1	2	
8 小林 隼人	14	0	5	4	3		8 佐藤 真彦	2	0	0	2	1	
9 須田 悠斗	2	0	1	0	1		9 平井 清貴	11	0	5	1	1	
10 古本 大輔							10 北風 智也	5	0	2	1	0	
11 大石 将斗	2	0	1	0	0		11 大瀬良 厚記	0	0	0	0	1	
12 齋藤 友仁	0	0	0	0	0		12 大久保 孝弘	2	0	0	2	1	
13 渡邊 晃							13						
14 遠藤 秀樹	0	0	0	0	1		14 田弘 聖太郎	0	0	0	0	1	
15 真壁 祐太	1	0	0	1	0		15						
16 藤澤 翔太							16 大水 優太	0	0	0	0	0	
17 西田 幸平							17 島田 晃司						
18 柏木 佑介							18 丸元 啓生	0	0	0	0	0	
合計	43	4	11	9	16		合計	69	2	26	11	14	

【リーグ戦績】

	藤田 (大阪)	江陵 (北海道)	美川 (石川)	勝敗	順位
藤田 (大阪)		69 (14-5, 18-6, 24-12, 13-20)	43 (18-8, 16-14, 12-2, 10-11)	2勝 0敗	1位
江陵 (北海道)	43 (5-14, 6-18, 12-24, 20-13)		44 (5-14, 15-16, 12-19, 12-13)	0勝 2敗	3位
美川 (石川)	35 (8-18, 14-16, 2-12, 11-10)	56 (14-5, 16-15, 19-12, 13-12)		1勝 1敗	2位